



10月おすすめ絵本

わたしが

あかちゃんだったとき

キャスリン・アンホールト 作
角野栄子 訳

『わたしが あかちゃんだったときは

どんなだった?』

女の子が 次々と お母さんに質問します。

お母さんは 昔の事を思い出しながら

優しく その質問に 答えていきます。

みなさんも この絵本を 読まれる時には

お子さんの『あかちゃんだったとき』を

一緒に話しながら 読んでみるのも

面白いかもしれませんね。

